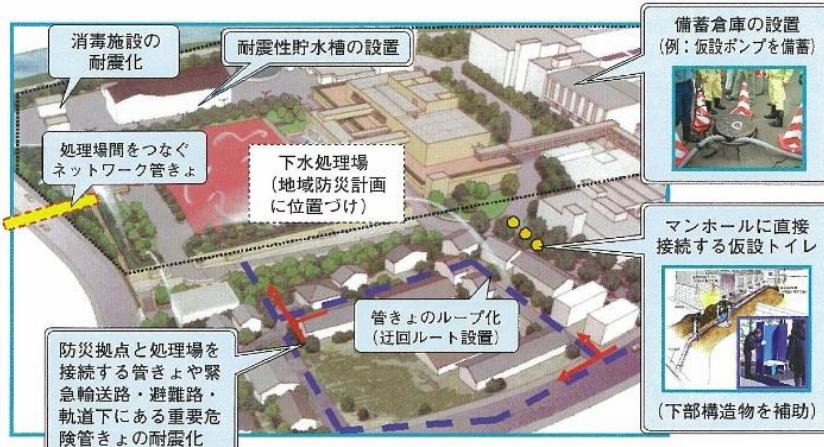


「下水道総合地震対策計画」策定のご提案

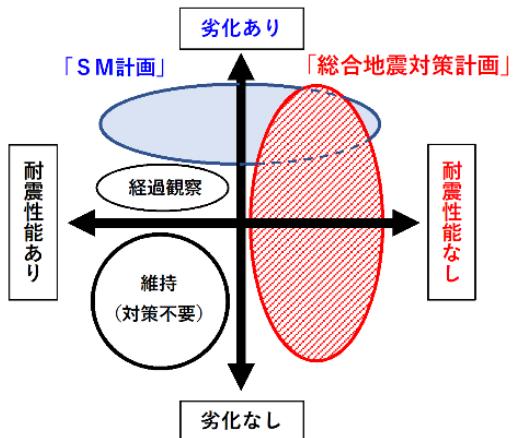
1. 耐震化事業の現状

兵庫県南部地震以来、マンホールの突出による交通障害、下水処理場の機能停止による公衆衛生の悪化などの大きな被害が顕著となっていました。これを受け、国土交通省では、平成21年度に「下水道総合地震対策事業」を創設し、「防災」と「減災」の観点から総合的な地震対策計画を策定することとしています。

今後は、老朽化施設を効率的に改築する「下水道ストックマネジメント計画（SM計画）」と並行して『下水道総合地震対策計画』を推進し、下水道施設の速やかな耐震化を遂行していくことが求められています。さらに、本計画の策定の中で、耐津波化や耐水化といった個別に進めてきた各事業のスケジュール調整を行い、**下水道事業全体の効率化（最適化）**を行うことが可能となります。



「下水道総合地震対策計画」の事業イメージ（国交省HPより）



「下水道総合地震対策計画」と「SM計画」の関連

2. 「下水道総合地震対策計画」の補助の要件

補助要件

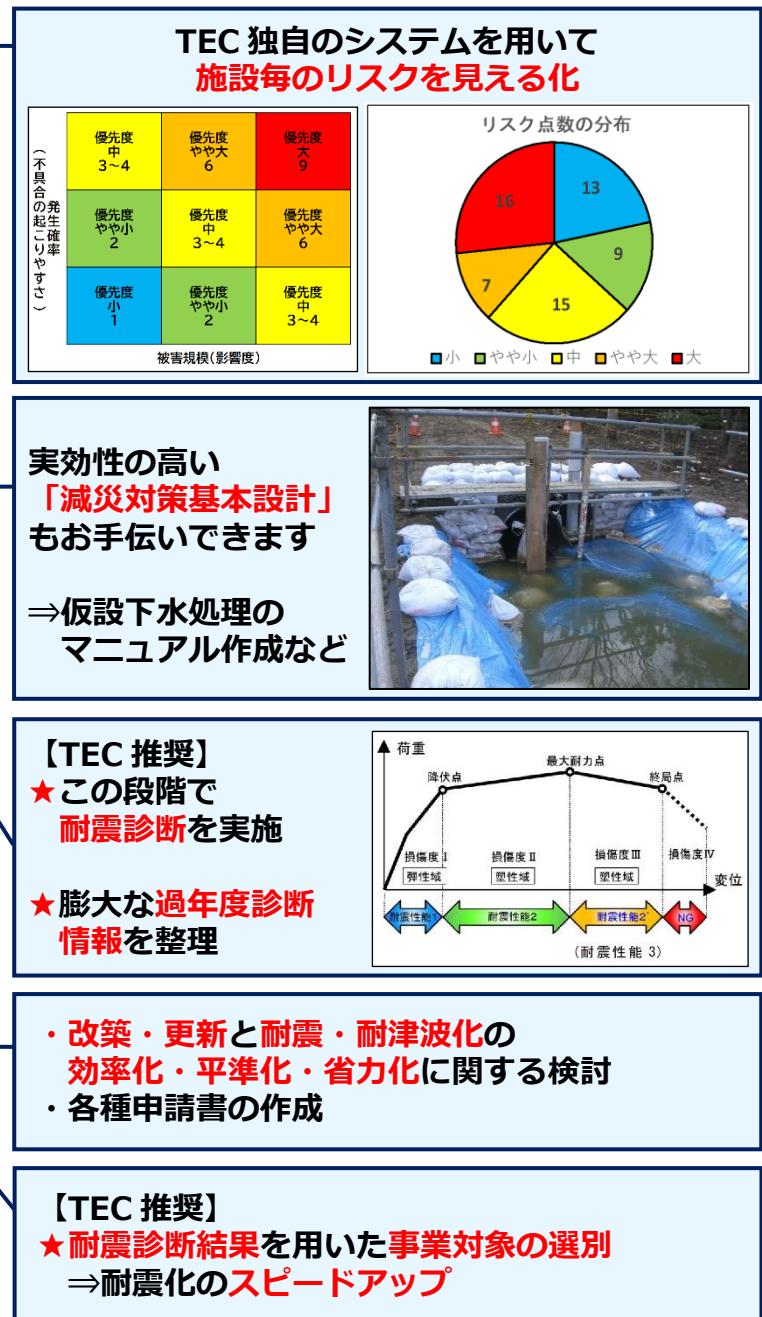
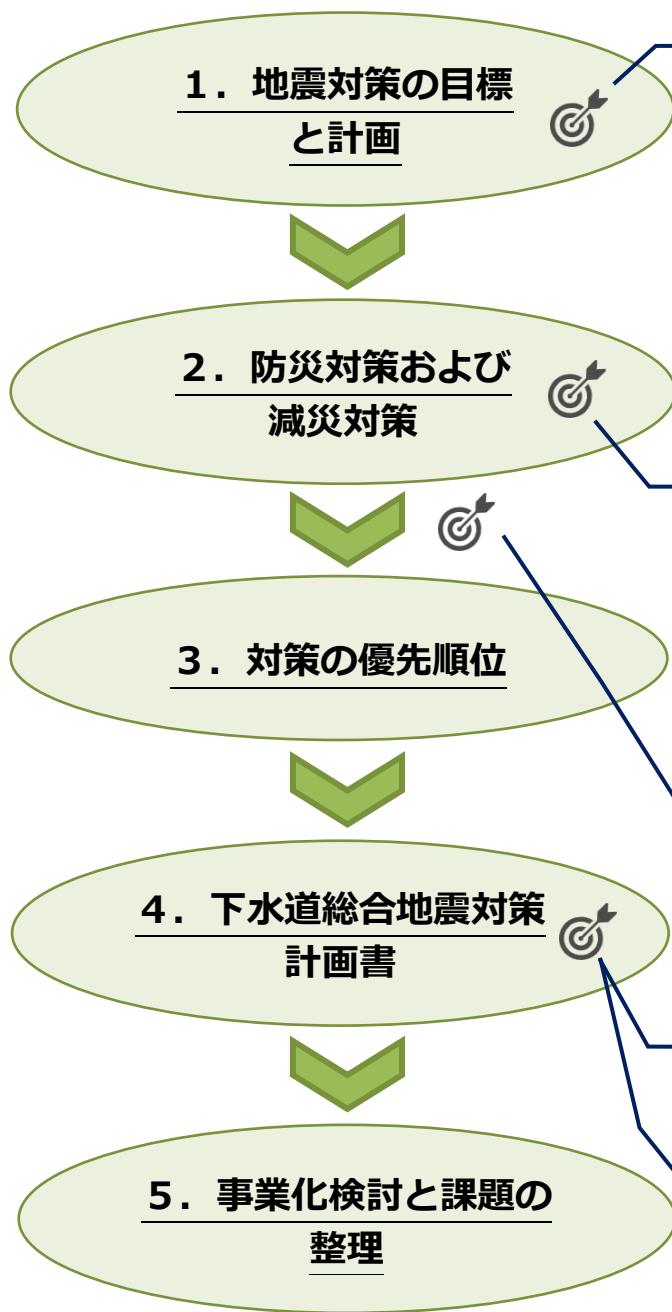
- ・DID地域（人口集中地区）がある市町村
- ・東海地震、南海トラフ地震、日本海溝・千鳥海溝周辺海溝型地震、首都直下型地震により大きな被害が予想される市町村
- ・上水道の取水口より上流にある市町村の処理区域
- ・過去に地震による下水道施設被害があった市町村

補助対象

- ・すべての下水処理場とポンプ場と水管橋
- ・「防災拠点・避難地・要援護者関連施設」と下水処理場をつなぐ管路
- ・「緊急輸送路・避難路・鉄道線路・河川」の下に埋まっている管路
- ・下水排除面積が一定規模以上の貯留・排水施設
- ・「都市再生緊急整備地域」の管路およびその地域と下水処理場をつなぐ管路
- ・「防災拠点・避難地」のマンホールトイレ用の下部構造
- ・「重要な物流道路及び代替・補完路」の管路や雨水排水施設等（R1追加）



3. TEC がご提案する「下水道総合地震対策計画」の策定フロー



主な業務実績

- ◆ 福岡県北九州市 北九州市第二期総合地震対策計画基本検討業務委託（平成 29 年度）
- ◆ 宮崎県宮崎市 宮崎市下水道総合地震対策計画（処理場・ポンプ場等）変更計画策定業務委託（平成 29 年度）
- ◆ 佐賀県佐賀市 佐賀市下水道（管路：第 2 期）総合地震対策計画策定業務委託（平成 30 年度）（ほか）

お問い合わせ・資料のご請求

株式会社 東京設計事務所 東京支社

・デザイン第 2 グループ 大庭勝 TEL 03-3580-2754 masaru_ohba@tokyoengicon.co.jp